総務常任委員会資料
2026年（令和8年）9月18日
総務局総合安全対策室

令和８年熊本地震に係る明石市からの支援について

１　地震の概要と被害状況

（１） 令和 8 年熊本地震概要

発生日時：07 月 28 日 16 時 27 分　深さ：16km　マグニチュード：M7.1　最大震度７

（２）被害状況（9 月 10 日現在　熊本県災害警戒本部　報道資料より）

①人的被害：死者 38 名　重症者 38 名、中等症者 97 名　軽症者 69 名　分類未確定 164 名

②住宅被害：68,033 棟（推計値を含む）

③避難者：避難所　37 箇所　1,780 名（最大時：348 箇所、9,532 名）

２　明石市の支援状況

（１）総合安全対策室職員派遣

職員派遣の先遣隊として総合安全対策室職員を八代市、宇城市に派遣し、現地の支援ニーズの把握を行った。また被災地のニーズに応え、トイレセット（袋・凝固剤）10,000 セットを緊急支援した。　　期間及び派遣者数／　8 月 3 日～4 日：2 名

（２）家屋被害調査支援

関西広域連合による支援として兵庫県の担当する宇城市に、家屋被害認定士の資格がある職員を兵庫県隊として派遣。

期間及び派遣者数／①8 月 7 日～14 日：2 名

②9 月 10 日～15 日：2 名

（３）保健師等派遣

厚生労働省からの要請を受け、兵庫県隊の一員として避難所や在宅の要支援者の健康における相談支援業務を行うため、に保健師及びロジ(調整役)を派遣。

期間及び派遣者数／①8 月 17 日～22 日：保健師 2 名、ロジ 1 名

②8 月 22 日～27 日：保健師 2 名、ロジ 1 名

③8 月 27 日～31 日：保健師 2 名、ロジ 1 名

3　状況写真

被害状況（八代市役所）	被害状況（宇城市内）	避難所（宇城市アリーナ通路）
		
家屋被害調査（宇城市）		
		
保健師等による巡回（宇城市）		
		